



高校教員対象

平成26年度授業力向上特別セミナー

高校教員対象

『アクティブラーニング実践セミナー』のご案内

講師：小林 昭文先生 産業能率大学 経営学部 教授

※小林先生は2013年3月末まで埼玉県立越ヶ谷高等学校にて活躍されていました。

本学では、1998年より高校教員の能力向上と学校経営力の向上を側面から支援することを目的に、高校の先生方を対象に東京/代官山にて授業力向上に資するセミナーを開催して参りました。これまでにのべ2000人以上の先生方にご参加いただき、高校現場にて活用されている報告も多数頂戴しております。

本アクティブラーニング実践セミナーは、新しい学力観に基づく授業を創造する上で、これまでの伝統的な授業観から脱却し、生徒個々の学習意欲を高め、学力の向上につなげる授業のあり方について検討し、相互に学びあうことを主眼としています。

講師を担当する小林先生は、2013年3月末まで埼玉県立越ヶ谷高等学校にて物理の授業で「アクティブラーニング（能動的学習）型授業」を実践されていました。現在では多くの高校等に講師として招かれ、教科科目でのアクティブラーニングの必要性やノウハウについて指導されています。

【セミナーのねらい】

1. 教科担当、担任として「アクティブラーニング（能動的学習）型授業」がなぜ必要かを学びます。
2. 「小林が毎日実践してきた授業」をモデルとして、アクティブラーニングの具体的なイメージを描けます。
3. この授業に必要な力「傾聴力・場を見る力・質問力」をトレーニングします。
4. 現場で「授業改善」「組織改革」を進めるノウハウを知ることができます。
5. 講座終了後も実践を継続できるネットワークをつくることができます。

13:15

18:00

①チェックイン

- 講師自己紹介・メンバー自己紹介
- ②「対話の効果」を実感するコンセンサス・ゲーム（アイスブレイクを兼ねて）

- 「NASA」ゲームまたは「砂漠で遭難」
- 振り返り

③「物理の授業」体験

- モデル授業「電場・電位・静電遮へい（仮）」
- ～対話力を高める授業体験～

④授業体験の振り返り

- 越ヶ谷高校方式「授業振り返り法」を基本にして
- 質問する力、気づく力を高める

⑤理論的な背景（講義）

- OECDや新学習指導要領が目指すもの
- 工業化社会から知識基盤社会への変化と学校教育の在り方
- 質疑応答

⑥参加者の体験の共有と課題の検討

- 「実践した参加者」の体験を共有する
- 成功例・失敗例から学ぶ、みんなで解決策を考える

⑦全体を通しての振り返り

- 質疑応答、気づきの共有
- リフレクションカード記入

※内容は若干変更になる場合もあります。

◇開催概要

■日時：平成26年7月19日（土） 13:15～18:00（受付開始13:00）

■会場：アイーナ（いわて県民情報交流センター）501会議室 TEL019-606-1717

JR盛岡駅徒歩5分 <http://www.aiina.jp/access/access.html>

■参加費：無料

※意見交換会（懇親会）【任意参加】18:30～会費：3500円程度

■定員：25名

■参加方法：本学ホームページ 受験生向けサイト「高校の先生方へ」からお申し込みください
もしくは裏面の申込書に記入のうえFAXにてお申し込みください。

■主催：産業能率大学

■後援：青森県教育委員会 秋田県教育委員会 宮城県教育委員会

■お問い合わせ：産業能率大学 授業力向上特別セミナー 盛岡開催事務局

担当：加藤 申込み受付：茅野 TEL 03-3704-1110 FAX03-3704-9766